**Equal Pay Day**(イコール・ペイ・デイ: EPD) アピール 2023年9月18日 EPD全国会議 2023年のEPDは4月28日(-般労働者)。男性が1年間に得る賃金を、女性は翌年の4月28日まで働かないと得られない。

## Ⅰ 男女の賃金格差は人権問題であることを認識しよう!

- \*男女の賃金格差は、構造的なジェンダー差別の結果である。
- \*同一価値労働・同一賃金の実現を目指そう。

## 2 男女の賃金差の開示を男女格差解消につなげよう!

- \*開示された賃金差異の要因は、企業・職種ごとに様々である。その要因を各組織で明確にしよう。
- \*男女賃金差の開示に合わせて関連するKPI\*を整備し、可視化しよう。\*Key Performance Indicator

## 3 昭和モデルは、もはや通用しない!

- \*賃金格差の要因とされる第3号被保険者制度の廃止を求めよう。
- \*人事制度の改善を続けるとともに、長時間労働をなくそう。
- \*あらゆる場でジェンダーバイアスをなくし、男女問わず育児・介護を担える社会をつくろう。

## 4 格差解消に向け協力を!

- \*格差を「見える化」するEPDを広くアピールしよう。
- \*行政(中央・地方)に積極的な協力を求めよう。
- \*経済界・機関投資家・マスコミ・NGO等に「理解と協力と行動を!」と呼びかけよう。

